

【No. 1】 現在では、当たり前のように日常利用されている「インターネット」が、我が国において初めて民間開放された年は、次の記述のうち**最も適当な**ものはどれか。

(※年号の右隣りの語彙はその年の主な動きを示す。)

1. 1983 年 (昭和 58 年) : 日本初の家庭用ゲーム機が発売
2. 1989 年 (平成元年) : 消費税導入
3. 1991 年 (平成 3 年) : バブル崩壊
4. 1995 年 (平成 7 年) : WINDOWS95 発売

答. 3

【No. 2】 コンパクトシティに関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 大規模小売店舗法の改正などもあり、中心市街地の空洞化現象が各地で顕著に見られる
2. 経済停滞や人口減少が予想される自治体にとって、有効な財源確保策でない
3. 生活に必要な諸機能が近接した効率的で持続可能な都市政策のことである
4. 歩いて行ける範囲を生活圏と捉え、住みやすいまちづくりを目指す発想である

答. 2

【No. 3】 マーケティングの定義はいろいろあるが、権威あるマーケティングの定義を知っておくと体系的な理解に役立つ。

次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 個人や組織の目標を満足させる交換を計画するため、アイデア、製品、サービスのコンセプト、価格、プロモーション、流通計画、を実行するプロセス (AMA)

2. 消費者のニーズとウォンツを探り、それらに応えるための販売活動 (JMA)
3. 売込みを不要にすること (ドラッカー)
4. 個人、集団が、製品や価値を創造し交換することにより、そのニーズや要求を満たす社会的、管理的過程 (コトラー)

答. 1

【No. 4】 飲食店がエコマーク（環境保全に貢献する施設の認定）を得る際の認定基準に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 店舗の建築には、エコマーク認定の建築資材を使用している
2. 食品廃棄物（フードロス含む）の発生量を把握し、削減への調節をしている
3. スタッフに環境教育を行い、お客様にはマイ箸の持参を推奨している
4. 食材の輸送距離削減を意識し、地元の食材を積極的に使っている

答. 1

【No. 5】 持続可能な開発目標：SDGsに関する次の記述のうち、**最も適当なもの**はどれか。

1. 高齢者社会に配慮した商品を開発する
2. 安くて美味しいもの開発する
3. 食品廃棄物を半減させ、食品の損失を減少させる
4. 生産消費形態を確保する

答. 3

〔No. 6〕 次の文章の、 に入る語句として、最も適当なものはどれか。

『近年、国際的な感染症の影響で商業施設において注意すべき点として、人と人の間隔は出来るだけ2 m空けることやレジに並ぶ時は前後のスペースを空けることや窓を開けるなど換気に注意するなど の実践が求められている。』

1. 感染症対策法
2. COVID-19
3. 新しい生活様式
4. 新型コロナウイルス

答. 3

〔No. 7〕 近年、消費者の意識が「所有から体験/利用価値重視」へと変化したことによって、日本においても定着しつつある「サブスクリプション（定額課金）サービス」に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ご当地スイーツや菓子製造メーカーや有名ブランドが手掛けるお菓子の定期便サービス
2. 巣ごもり消費で契約者が増加傾向にある動画配信サービス
3. 気に入った場合には買い取ることも可能な家電の定額利用サービス
4. 海外のハイブランド直営によるクリーニング費用込みの衣料品レンタルサービス

答. 4

〔No. 8〕 色彩計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ベーシックカラーは大面積に使用され、対象物の雰囲気を決める中心となる色である

2. 地色は、内部空間の背景色となるべき色彩であり、利用者の視点を考慮して家具や什器に用いる
3. リピーター確保のために、四季折々のシーズンカラーを年間ストーリーとして変える手法をとる
4. 建築外装は規模の大小に関わらず環境を構成する要素であるので、色彩の社会性を十分に考慮する

答. 2

【No. 9】 コロナ禍において売上業績を伸ばしている企業または店舗の2020年の決算に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 日本マクドナルドは、ドライブスルーやデリバリーも好調で最高売上を伸ばした
2. ニトリは、巣ごもりのリビング消費をとらえて、売上業績を伸ばした
3. すかいらーくグループは、デリバリー・テイクアウトが前年比より伸びたため、グループ全体の売上業績を伸ばした
4. ドラッグストア業界(大手5社)は、マスクや消毒、抗菌需要が高まり、全体的にみて売上業績を伸ばした

答. 3

【No.10】 物販小売業に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 小売り業態店は、取り扱い商品が特殊ではなく、販売方法を含む営業形態に独自性がある
2. 店舗展開におけるチェーン店とフランチャイズ店とは同一形態である
3. 消費の高度化、小売競争の激化が進む今日、業種店が業態店へと形を変えている

4. 日本の小売業の数は欧米の先進国の中で最も人口比店舗数が多い

答. 2

【No.11】 寿司店に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 営業形態には、お好みカウンター方式、回転寿司カウンター方式、立ち食いカウンター方式があり、テーブル席や個室を設けることはない
2. メニューは握り寿司だけでなく、刺身、酢の物、煮物、焼き物などの料理も出し和食コースのような定食も用意するところもある
3. 昔から店売りだけでなく、出前も多く、店と出前の調整を考えなくてはならない
4. カウンターには冷蔵ショーケースが置かれて魚のタネが入っているが、高級店になると冷蔵ショーケースを置かない店もある

答. 1

【No.12】 日本の百貨店に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 日本の百貨店の売上高は、1990年代始めに年間販売額は約10兆円のピークをむかえたが、それ以降は売上の低迷が続いている
2. 2000年に入ると、専門大店の登場やそれらの業態の専門性の高さに若者の百貨店離れ等も影響して売上が減少した
3. 2010年代は、富裕層需要や訪日外国人の購買により、一時期前年比より伸びた年もあったが、ピーク時の売上には及ばず、縮小や業態変換、閉店も多くなった
4. 2020年の春のコロナ禍の影響により、多くの百貨店は店舗の一時休業や客の激減により、売上減少の状況は今日でも続いている

答. 1

【No.13】 リサイクルショップに関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. リサイクルショップとは、一度使われた物（いわゆる中古品）を再び商品として販売する店である
2. 今日のコロナ禍では、飲食店の廃業や倒産も多く、厨房機器等を専門に扱うリサイクルショップには、商品が多く持ち込まれている
3. 今日のコロナ禍では、企業や事務所の縮小でオフィス家具等を専門に扱うリサイクルショップにも、商品が持ち込まれて、自宅でのリモートワークのため、小型テーブルやチェアなどの購入者が増えている
4. リサイクルショップでは、ブランドファッション雑貨や家具、家電などの多くのカテゴリーが扱われているが、人気は圧倒的に高いのは、パソコンやその周辺機器等である

答. 4

【No.14】 「市場」（いちば）と「市場」（しじょう）に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 市場（いちば）とは、商人が商品を売るために、定期的または毎日集まる物理的な場所のことであり、その原理「アキナイ」の基本の業態といえる
2. 市場（しじょう）とは、買い手と売り手が様々な方法を用いて物や資産の交換や売買を行う場所のことであり、株式のような取引は、「株式市場（しじょう）」や「マーケット」とよばれている
3. 魚介類は魚市場で、野菜や果物は青果市場で取引されるが、「中央卸売市場」などの施設も「しじょう」いわず「いちば」である
4. 「市場（いちば）」の魅力は、価格はもちろんのこと、賑わい・活気・新鮮さ・親しみ・豊かさなどがあげられる

答. 3

【No.15】 新型コロナウイルスが商業に与えた影響に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 多くの飲食業は、客数の大幅な減少で売上が落ち込み、倒産や廃業する店舗が多くなった
2. すべての物販業はスーパーマーケットを中心に堅調に推移しており、巣ごもり需要の恩恵にあずかっている
3. サービス業のうち観光業は、人の移動制限などで大きな打撃を受け、廃業や人員整理を行う企業も現れた
4. 通販業は、インターネット通販を中心に巣ごもり需要などを受け、好調な推移となっている

答. 2

【No.16】 商業建築の歴史に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 勸工場（＝かんこうば）とは、明治期の日本に誕生した商業施設で、欧米などのバザールに似た店舗のことである
2. 百貨店の原型とされるのは、1852年にフランス・パリで開業した「ボン・マルシェ」である
3. ショッピングセンターという業態は、複数の店舗を集積させた立地創造型の施設で、イギリスが発祥とされる
4. 日本の百貨店のルーツは、江戸期の呉服屋が発展したものが多いとされる

答. 3

【No.17】 近代・現代のデザイン運動に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. アール・デコとは、18世紀に東アジアで起こった装飾美術運動のことである
2. アール・ヌーヴォーとは、19世紀末～20世紀初頭にかけてヨーロッパを中心に広がった美術運動の総称である

3. バウハウス運動とは、20 世紀初めのドイツで始まった、工芸・美術・建築などの総合教育のことである
4. ポスト・モダンとは、20 世紀中ごろに登場した、近代モダニズムからの脱却をめざす思想表現のことである

答. 1

【No.18】 高齢者、身体障がい者等に配慮した計画に関する次の記述のうち、**最も不適切なものはどれか。**

1. 車いす利用者に配慮し、出来るだけ緩勾配として勾配は 1 / 8 程度を基本とした
2. 車いす利用者に配慮し、通路の幅員は車いす同士がすれ違える 1.8 m 以上とした
3. 車いす利用者に対する配慮として、入口の有効幅員を 85cm 以上とした
4. 車いす利用者に配慮し、出入り口は、自動式の引き戸とした

答. 1

【No.19】 商業施設の騒音に関する次の記述のうち、**最も不適切なものはどれか。**

1. 店内での事故などによる緊急放送等の場合、高齢者は周波数の高い音が聞き取りにくいので注意を要する
2. 店舗内での騒音対策は、屋内からの音漏れを防ぐことが重要で、出入口を二重構造にする
3. スピーカーと床・天井・壁などの接触部分に防振ゴムを入れ、壁、天井には吸音材を貼る
4. 商業施設では換気ファンからの騒音がクレームとなることは少ない

答. 4

【No.20】 アメニティに関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 商業環境においては、心地よさ、快適さがあり、楽しく安全な環境を指す
2. 環境アメニティの要素には、アート、水、イベント、マテリアルがある
3. 商業施設の計画は、共生までの必要はなく、経済活動が主である
4. 商業施設には、LANの環境整備が不可欠である

答. 3

【No.21】 店舗運営や事業計画に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. デジタルプラットフォーム（DPF）とは、インターネット上に商取引の場を設けることである
2. 人工知能（AI）を活用した商品の受発注は、物流コストや在庫管理などの運営費を削減する効果は少ないとされる
3. ダイレクト・トゥー・コンシューマー（D2C）とは、代理店や小売店を通さず直接消費者に販売する方法のことである
4. 新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大は、ネットショッピングやキャッシュレス決済などを促進させることになった

答. 2

【No.22】 防災・安全計画に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 小規模商業施設の場合、法令外のケースもあるが、人命尊重のために防災を十分に考慮すべきである
2. 地震に対する安全計画として、設備機器の転倒防止措置や配管の亀裂防止措置等を考慮する必要がある

3. 天井材や照明器具の脱落防止は、壁面と縁を切らないで振動防止を行う
4. 避難安全検証法において、告示で定められた以外の高度な方法を用いるものをルートCという

答. 3

[No.23] 技術動向と関連法規に関する次の記述のうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 現場事務所での打合せで発生した紙ごみは産業廃棄物である
2. 製造物責任法（PL法）は、発注者保護の立場から定められた
3. ISO9001とは、組織が品質マネジメントシステムを確立し、文書化し、実践し、かつ維持することである
4. BIMとは、計画・調査・設計段階から三次元モデルを導入し、施工・維持管理の段階でも連携・発展させるものである

答. 2

[No.24] 監理・施工に関する次の用語の組み合わせのうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1. CD コストダウン
2. EC 電子商取引
3. BIM コンストラクションインフォメーションモデリング
4. CMR コンストラクション・マネジャー

答. 3

〔No.25〕 居室を使用する人の健康被害防止や快適性の向上について示す建材に貼られる次のマークのうち、**最も不適当なもの**はどれか。

1.



2.



3.



4.



答. 4

【No.26】制作・施工に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 仕上げに使用される金属は不燃材であり、火災などの高温に強く、熱による伸縮性も小さい
2. 内装工事では、下地の精度の良し悪しそのまま仕上げのでき映えに現れることが多い
3. 商業施設の工事を進めるために、仮設工事は不可欠な要素である
4. 解体撤去工事は、旧施設の解体・撤去のほか、新しい施設の工事にも重要な要素である

答. 1

【No.27】家具・什器工事に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 家具の寸法は、基本的に人体寸法を基準として機能的な寸法で決められる
2. 家具の安全性は、外圧からの力に対し必要な強度、破壊や変形をしない、日常の取り扱いで人体に損傷を与えないことが重要である
3. 収納家具は使い勝手の良さについては考慮せず、デザインを重視することが商業施設では求められる
4. 家具什器の耐久性では、荷重を受けたときの変形や、繰り返しの負荷に対する抵抗力が要求される

答. 3

【No.28】給排水工事における給水方式に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 高層タンク方式
2. 単一ダクト方式

3. 水道直結方式
4. 圧力タンク方式

答. 2

【No.29】 維持管理に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 資産を保全し再活用するスクラップ&ビルドの方向へ社会全体がシフトしている
2. ファシリティマネジメントとはアメリカで生まれた新しい経営方式で施設管理手法として活用されている
3. ライフサイクルコストの中の建設費の占める割合は半分より低いことが多い
4. 定期的に行う維持管理のうち点検とは、建物の避難・防災設備、エレベーターなどの機械設備の定期点検などがあり、行政への報告義務がある

答. 1

【No.30】 建築材料と地球環境との関わり合いに関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 建築材料が製造された場所とそれが施工の際に使われる場所とがどのくらい離れているのかということは地球温暖化と関係がある
2. インターロックブロックの中で保水性のあるものは、路面温度を下げる働きがある
3. 海洋プラスチックごみ問題に取り組む上で、建築材料だけでなくその梱包材にも関心を寄せるべきである
4. 木材を使用する場合、国産材の使用をなるべく控えることで地球温暖化対策につなげることができる

答. 4